

学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後の期待できる
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が自ら学びに向かうことができる取組を行っている。生徒も自主性をもって取り組む意義を自覚している。 保護者アンケートのスコアに上昇は見られないが、授業改善への取組に工夫が見られ、今後に期待したい。 	3
<p>2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 校舎内に温かいメッセージがあり、生徒同士や生徒と先生の絆が見られる。 LGBT等の理解についての理解への取組は、これからの課題であると思う。 不登校等との情報共有をしっかりと行っている。 	3
<p>3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会を中心とした学校紹介など工夫されている。児童が安心して中学校に入学できる取り組みである。 学校行事の再開等で保護者や地域の人が参観できる機会が増え、家庭・地域・学校の連携が深まるよう取り組んでいる。 家庭、地域、学校の連携について、今年度どの様に実施されたかを共有できるとよい。 	3
<p>4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車教室等、生徒の身近な安全意識を高める取組を行っている。 感染防止の基本的な行動や指導が継続されており、避難訓練の実施にも工夫がみられる。 コロナに対する対応は、しっかり成果をあげることができていた。防災訓練も工夫して実施されている。 	3
<p>■教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中9年間を見据えた育成に取り組むようになる目標である。 学校だよりで取組の様子が伝えられ、具体的な指導や生徒の成長が伝わる。目標への取組は評価できる。 教育目標が日々の実践にいかされていると感じた。 	3
<p>■研究テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> 夢を追い続けて欲しいので、すてきなテーマである。 実施内容や感想等の収集、共有方法に工夫が見られ、研究推進委員をはじめ多忙な中頑張りが見られる。 「主体的に学習に取り組む態度」が充実できるように取り組んでいると思う。 	3
■	
評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	B
自己評価の結果の内容は適切か	B
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	B